

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/03/17

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.64	-0.07
JPY/THB	0.2263	-0.0018
USD/JPY	148.64	0.83
EUR/THB	36.59	0.01
EUR/USD	1.0879	0.0027
USD/CNH	7.238	-0.010
SGD/THB	25.22	-0.02
AUD/THB	21.27	0.09
USD/INR	87.01	0.00
USD Index	103.72	-0.11

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.907	-0.013
10Y (THB)	2.125	-0.014
5Y (USD)	4.089	0.060
10Y (USD)	4.312	0.044

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,001.1	9.8
WTI (Oil)	67.18	0.63
Copper	9,780.5	-3.0

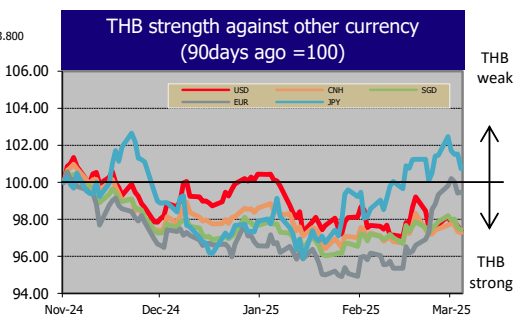
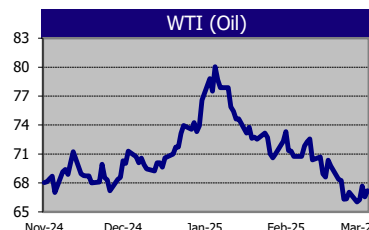
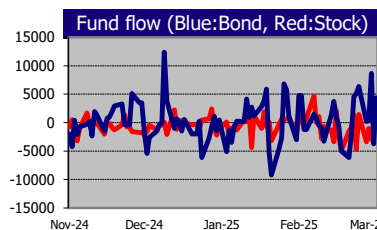
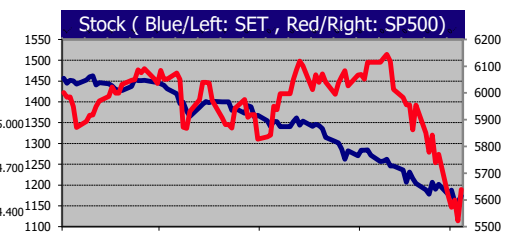
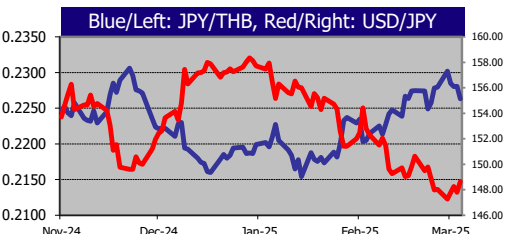
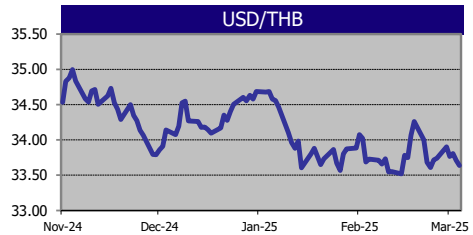
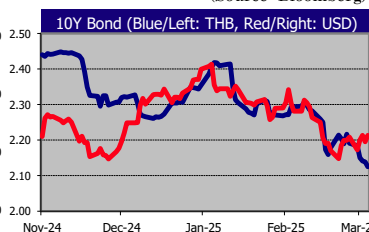
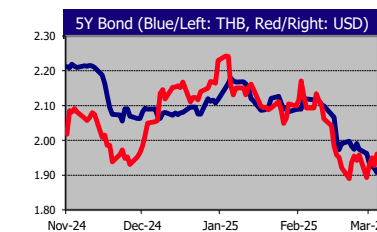
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,173.76	14.12
NIKKEI (JP)	37,053.10	263.07
DOW (US)	41,488.19	674.62
S&P500 (US)	5,638.94	117.42
SHCOMP (CN)	3,419.56	60.83
DAX(GER)	22,986.82	419.68

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(120)	809.0
Bond net flow	4,339	8079.6

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

14日(金)のドルパーツは小幅に下落。33パーツ半ば付近で取引を開始すると、特段の新規材料ない中、上値重く推移。ただ、値幅も限定的なものに留まり、33パーツ半ばの水準を抜けるには至らず。海外時間には米政府閉鎖回避等のヘッドランが確認されるも、ドルパーツ相場の反応は限定的なものとなり、そのまま33.64レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

14日(金)のドル円は上昇。147円台後半の水準で取引を開始したドル円は、実需のドル買いやポジション調整等の動きもあってか底堅く推移。春闘の第一回集計結果は大企業で5.46%(昨年:5.28%)となり、昨年以上の伸びを示したものの、日銀の利上げ期待を変えるほどの内容ではないと受け止められ、円売り優勢の地合いは変わらず。バンコク時間午後には一時149円ちょうど付近まで上昇する場面を見せた。その後、同水準では伸び悩み、148円台前半まで戻すも、終盤にかけては小幅に反発し、結局148.64レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

今週の注目は18日から19日にかけて開催される日銀金融政策会合、およびFOMCだろう(いずれも現地時間)。両会合とも政策金利の変更は予想されておらず、今後の見通しについてどのような発信がなされるかに市場の注目が集まっている。かかる中、今週の円相場の動向を見通す上で留意しておきたいのは、投機筋による円の買い持ち高が過去最大規模に膨らんでいる、とされる足もとの状況だろう。既に相応の円買いが進んでしまっている中、仮に会合を経て日銀の追加利上げ観測が高まり、米国の利下げ期待が高まったとしても、ドル円が先週付けた直近安値(146円半ば)を超えて下落することは考え難く、寧ろ、会合後に発信される情報の内容次第では、今回の会合がポジション解消の"きっかけ"とされる可能性を大いに孕んでいると考える。円相場については下落するシナリオを警戒しておくべきか。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.